



田鶴小学校学校通信

夢・挑戦

令和三年三月十二日

最終号

「文責」梅本知江

令和二年度学校評価結果について

令和二年度「スクールプラン」に基づいて学校教育活動を進めてきました。その達成状況について学校評価を行ったため、児童・保護者アンケートを実施し、「確かな学力の育成」「豊かな心の育成」「健やかな体の育成」「ふるさとへの愛着を育む」の四項目について、それぞれ回答いただきました。「協力ありがとうございました」。

これら各種調査、学校関係者評価等の結果を踏まえ、田鶴の子供達に何が必要であるのかを話し合い、今後の取組に活かしていきます。

「確かな学力の育成」に向けて【表1】

振り返り活動を通して、「わかる」「できる」「授業を実践しよう」と取り組み、並行して朝学習を計画的に実施する等、基礎・基本の確実な習得を目指してきました。アンケートの結果からは約九〇％の児童・保護者が「よく分かる」と回答しており、概ね取組が活かされていると考えられます。しかし、家庭学習の習慣の定着については、一層の取組の充実が必要であると考えています。

【表1】

①そう思う、②どちらかというと思う、③どちらかというと思わない、④そう思わない

質問項目		児童回答	①	②	③	④
確かな学力	学校での勉強は、よく分かりますか。		65.3	28.9	5.0	0.8
	ノートに勉強したことや自分の考えをていねいに書いていますか。		61.2	31.4	4.1	3.3
	宿題を毎日忘れずにしていますか。		76.0	19.0	3.3	1.7
	宿題とは別に、家庭学習の手引きに書かれている自主勉強をしていますか。		33.9	35.5	17.4	13.2
	休み時間や休日など、授業や学校以外でも読書をしていますか。		62.8	24.0	9.1	4.1

質問項目		保護者回答	①	②	③	④
確かな学力	お子さんは、学校で勉強した内容がよく分かっていますか。		40.3	46.0	12.9	0.8
	お子さんは、学習したことなどをノートにしっかりと書いていますか。		54.0	36.3	9.7	0.0
	お子さんは、家庭学習の手引きに書かれている家庭学習の習慣が身についていますか。		22.6	44.4	30.6	2.4
	お子さんは、家庭で読書（マンガ・雑誌を除く）をしていますか。		28.2	24.2	32.3	15.3

「豊かな心の育成」に向けて【表2】

学習規律の定着に向けて田鶴小スタンダードの徹底や無言清掃の取組を進めてきました。アンケートには肯定的な回答が多く、日頃の子供達の様子からも、時間をおみながら自分で考えて行動したり、掃除や当番活動に責任をもって取り組んだりといった姿が見られます。

「安心して登校できている」については、肯定的な回答をしている保護者の割合が高いのですが、約一〇％が不安を感じています。いじめアンケートやQ&Uアンケートの分析や日頃からの実態把握に努め、安心・安全な学校づくりに一層取り組んでまいります。

【表2】

質問項目		児童回答	①	②	③	④
豊かな心	学校のきまりを守っていますか。		64.5	29.8	5.8	0.0
	学校や家で自分から進んで気持ちのよい挨拶や返事をしていますか。		66.1	21.5	10.7	1.7
	いじめやいやがらせは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。		95.0	3.3	1.7	0.0
	自分の仕事を最後までしっかりとできていますか。		75.2	23.1	0.8	0.8
	友達が困っているときは、進んで助けていますか。		70.2	27.3	1.7	0.8
	進んでみんなのために働いていますか。		61.2	33.9	5.0	0.0
	みんなで話し合って決めたことに協力して取り組んでいますか。		69.4	28.1	1.7	0.8

質問項目		保護者回答	①	②	③	④
豊かな心	お子さんは、学校のきまりや社会のルールを守っていますか。		66.1	29.8	4.0	0.0
	お子さんは、場に応じた挨拶や返事ができていますか。		54.0	38.7	7.3	0.0
	お子さんは、安心して登校することができていますか。		60.5	29.0	8.9	1.6

「健やかな体の育成」に向けて【表3】

基本的な生活習慣の定着については、養護教諭と連携し、授業での指導や保健だよりでの啓発を行っています。子供達の多くは規則正しい生活を送れているようですが、以前にもお伝えしましたように、一部に寝るのが遅くなる子供達もいるようです。このことについては、スマホやゲームの使い方といったことも併せて考えていく必要があると考えています。

体を動かすこと(運動)については、時期に合わせ、マラソン大会、なわとび大会などの行事を工夫し、意欲的に取り組めるよう工夫してきました。また、今年度は、運動場にサッカーゴールを設置したことで、休みの時間の遊びも一層充実させています。



【表3】

質問項目		児童回答			
		①	②	③	④
健やかな体	休み時間や放課後、休日は外で遊ぶなど、運動をすることが好きですか。	69.4	24.0	4.1	2.5
	交通ルールや自然災害から自分の安全を守る行動ができますか。	79.3	19.0	0.8	0.8
	毎日朝食を食べていますか。	84.3	11.6	2.5	1.7
	夜は早く寝るようにしていますか。	57.9	33.9	5.8	2.5
	手洗い・うがいなど自分の健康を守る行動ができますか。	82.6	14.9	2.5	0.0
質問項目		保護者回答			
		①	②	③	④
健やかな体	お子さんは、すすんで運動に親んでいますか。	50.8	32.3	12.9	4.0
	お子さんは、交通ルール等に気をつけて行動できていますか。	58.9	35.5	5.6	0.0
	お子さんは、基本的な生活習慣(早起・早起き・朝ご飯)が身についていますか。	51.6	38.7	8.9	0.8
	お子さんは、手洗い・うがい等、自分の健康保持の行動ができていますか。	58.9	36.3	4.0	0.8

「ふるさとへの愛着を育む」に向けて【表4】
 コロナ禍による学校行事の縮小・中止により、地域と連携した教育活動を例年のように実施することは困難でしたが、校区探検や工場見学、水産教室や全校生徒の歌「はまっ子」の録音など、地域の方のご協力により実施できた学習もありました。
 学校と家庭との連携については、本年度は授業参観の機会も少なく、懇談会も実施することができませんでした。来年度は、これらの機会を捉え、積極的に学校の様子をお伝えするとともに、通信等の工夫や日頃の連絡の機会を大切にしていきたいと考えています。

【表4】

質問項目		児童回答			
		①	②	③	④
ふるさとへの愛着	学校で配られた手紙やプリントをきちんとお家の人に見せていますか。	73.6	19.0	6.6	0.8
	総合・社会の学習や行事などで地域の人が関わってくれていますか。	78.5	16.5	3.3	1.7
	先生は、困ったことがあれば、話を聞いて対応してくれますか。	82.6	14.9	2.5	0.0
質問項目		保護者回答			
		①	②	③	④
ふるさとへの愛着	学校からの情報伝達により、学校からのメッセージや学校の様子がよく分かりますか。	42.7	40.3	11.3	5.6
	学校は、家庭や地域と連携した取組を進めていると思いますか。	31.5	51.6	12.9	4.0
	学校は、お子さんと保護者が相談したときに、丁寧に応じていると思いますか。	53.2	32.3	10.5	4.0
	学校は、児童一人一人を理解し、大切に指導をしていると思いますか。	46.8	39.5	7.3	6.5

学校運営協議会による学校関係者評価

○国語の力が弱いので、国語の力を高める必要がある。
 ○「書く」については書く内容の質を向上させること。
 ○「家庭学習の手引き」の活用状況で、約三〇%の保護者が「できていない」と回答しているのは評価として厳しい。どのように活用するのかわ見直しが必要である。
 ○コロナ禍での臨時休業にも対応できる「自分で考えて、主体的に学習できる子供」を育てることが大切である。
 ○アンケートの「みんなで話し合って決めたことに協力して取り組んでいる」の質問に、約九八%の児童が肯定的に回答しているのはすばらしい。自己肯定感、自己有用感の高まりにつながる。
 ○道で会って挨拶する子供が増えている。見守りジャケツトもよい効果を生んでいる。
 ○「学校からのメッセージが伝わっているか」については、家庭でよく話をする子供とそうでない子供でも違ってくる。家庭での会話を増やすことも大切である。
 ※本年度の学校通信「夢・挑戦」は最終号となります。保護者の皆様には、一年間、学校教育活動にご理解・ご協力いただき、ありがとうございました。

等